

2017 年 3 月 3 日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

15分間以上継続して運動やスポーツを行った住民の参加率を競う！

チャレンジデー2017 128自治体の対戦組合せが決定！

東北地方は16の自治体がエントリー

敗れた場合は、相手自治体の旗を掲揚し健闘を称える

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団（所在地：東京都港区赤坂 理事長：小野清子 以下：SSF）が主催する、日本最大規模の住民総参加型スポーツイベント『チャレンジデー2017』の実施自治体と対戦組合せが決定いたしました。

チャレンジデーは、日常的に運動・スポーツを楽しむきっかけづくりを目的に、毎年 5 月の最終水曜日に世界中で実施される住民総参加型スポーツイベントです。人口規模がほぼ同じ自治体同士で、15 分間以上継続して運動やスポーツを行った住民の参加率を競い合うというルールで、敗れた自治体は、相手の旗を庁舎に掲揚して健闘を称えます。この対戦をきっかけに自治体間での継続的な交流が生まれています。

対戦組合せ 東北エリア

青森県	新郷村	VS.	飛島村(愛知県)	宮城県	七ヶ浜町	VS.	美唄市(北海道)
	田子町	VS.	標津町(北海道)		東松島市	VS.	広陵町(奈良県)
	藤崎町	VS.	みやこ町(福岡県)	山形県	鮭川村	VS.	山江村(熊本県)
岩手県	大槌町	VS.	三種町(秋田県)		鶴岡市	VS.	関市(岐阜県)
	軽米町	VS.	新得町(北海道)		中山町	VS.	北広島町(広島県)
	北上市	VS.	大館市(秋田県)		米沢市	VS.	座間市(神奈川県)
	葛巻町	VS.	八郎潟町(秋田県)	福島県	伊達市	VS.	潟上市(秋田県)
	陸前高田市	VS.	松田町(神奈川県)		南会津町	VS.	阿久根市(鹿児島県)

■チャレンジデー2017 開催概要

【開催日】 2017 年 5 月 31 日（水）午前 0 時～午後 9 時

【実施自治体】 全国 128 カ所（63 市 1 区 51 町 13 村）

【参加対象者数】 5,878,178 人

【勝敗・ルール】 人口規模がほぼ同じ自治体同士が、15 分間以上継続して運動やスポーツを行った住民の参加率（%）を競う。
対戦相手に敗れた場合は、相手自治体の旗を庁舎のメインポールに 1 週間掲揚し相手の健闘を称える。

【主催】 笹川スポーツ財団・全国 128 自治体

カテゴリー1（人口4,999人以下）										
北海道		愛別町	VS	岡山県		新庄村				
北海道		剣淵町	VS	沖縄県		大宜味村				
北海道		知内町	VS	長野県		小海町				
北海道		苫前町	VS	岐阜県		七宗町				
●	青森県	新郷村	VS	愛知県		飛島村				
秋田県		井川町	VS	宮崎県		諸塚村				
秋田県		大潟村	VS	沖縄県		伊江村				
秋田県		上小阿仁村	VS	沖縄県		東村				
秋田県		東成瀬村	VS	沖縄県		与那国町				
秋田県		藤里町	VS	島根県		海士町				
●	山形県	鮭川村	VS	熊本県		山江村				
カテゴリー2（人口5,000～9,999人）										
北海道		枝幸町	VS	新潟県		関川村				
北海道		標津町	VS	●	青森県	田子町				
北海道		新得町	VS	●	岩手県	軽米町				
北海道		鷹栖町	VS	鹿児島県		和泊町				
●	岩手県	葛巻町	VS	秋田県		八郎潟町				
秋田県		小坂町	VS	福岡県		大任町				
秋田県		五城目町	VS	山梨県		南部町				
秋田県		八峰町	VS	神奈川県		真鶴町	VS	佐賀県		玄海町
カテゴリー3（人口10,000～29,999人）										
北海道		芦別市	VS	香川県		多度津町				
北海道		名寄市	VS	秋田県		美郷町				
北海道		東神楽町	VS	埼玉県		小鹿野町				
北海道		美唄市	VS	●	宮城県	七ヶ浜町				
北海道		幕別町	VS	秋田県		男鹿市				
北海道		芽室町	VS	神奈川県		大井町				
●	青森県	藤崎町	VS	福岡県		みやこ町				
●	岩手県	大槌町	VS	秋田県		三種町				
●	岩手県	陸前高田市	VS	神奈川県		松田町				
秋田県		羽後町	VS	長野県		佐久穂町				
秋田県		にかほ市	VS	大分県		豊後高田市				
●	山形県	中山町	VS	広島県		北広島町				
●	福島県	南会津町	VS	鹿児島県		阿久根市				
神奈川県		山北町	VS	和歌山県		上富田町				
神奈川県		湯河原町	VS	広島県		竹原市	VS	熊本県		あさぎり町

カテゴリー4（人口30,000～69,999人）					
● 宮城県 東松島市		VS	奈良県 広陵町		
秋田県 潟上市		VS	● 福島県 伊達市		
秋田県 鹿角市		VS	埼玉県 秩父市		
秋田県 北秋田市		VS	茨城県 行方市		
秋田県 能代市		VS	神奈川県 逗子市		
秋田県 湯沢市		VS	福岡県 八女市		
茨城県 常陸太田市		VS	佐賀県 神埼市		
千葉県 いすみ市		VS	鹿児島県 奄美市		
神奈川県 寒川町		VS	鹿児島県 指宿市		
富山県 南砺市		VS	大分県 杵築市		
長野県 東御市		VS	島根県 雲南市		
岐阜県 羽島市		VS	大分県 豊後大野市		
愛知県 扶桑町		VS	大分県 宇佐市		
岡山県 赤磐市		VS	沖縄県 南城市		
広島県 三次市		VS	鹿児島県 南さつま市		
徳島県 鳴門市		VS	徳島県 三好市		
カテゴリー5（人口70,000～249,999人）					
● 岩手県 北上市		VS	秋田県 大館市		
秋田県 仙北市		VS	長崎県 大村市		
秋田県 由利本荘市		VS	福岡県 大牟田市		
秋田県 横手市		VS	東京都 昭島市		
● 山形県 鶴岡市		VS	岐阜県 関市		
● 山形県 米沢市		VS	神奈川県 座間市		
東京都 狛江市		VS	山口県 山口市		
神奈川県 伊勢原市		VS	香川県 丸亀市		
神奈川県 秦野市		VS	山口県 宇部市		
愛知県 碧南市		VS	兵庫県 豊岡市		
秋田県 大仙市		VS	山梨県 甲斐市		VS 鹿児島県 霧島市
カテゴリー6（人口250,000人以上）					
秋田県 秋田市		VS	東京都 江戸川区		VS 山口県 下関市